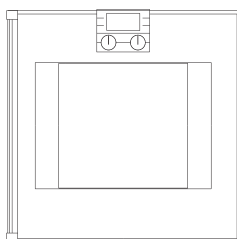
GAGGENAU

BO 240/241-430



jp **設置説明書**
（本説明書は取扱い説明書と併せて大切に保管しておいて下さい）

1

トレイを引き出すためにドアは必ず90度以上開くように設置してください。
吊元側に壁またはトールユニットがある場合、把手の出を考慮して100mm以上あけて下さい。

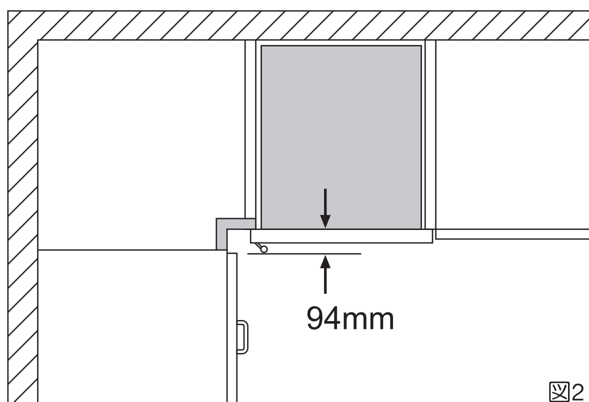
min. 100

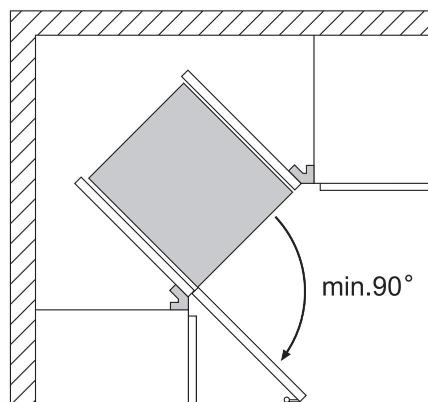
コンセント 200V / 20A
（松下電工）WN1932
オーブン下収納部の奥、切り欠きの中心部に設けて下さい

10
560
50
min. 550
547
47
min. 500
590
595
5
590

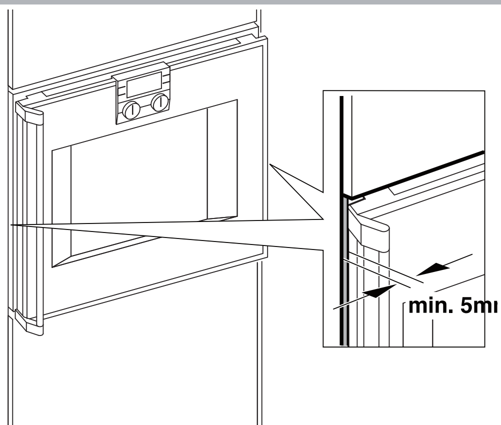
図1

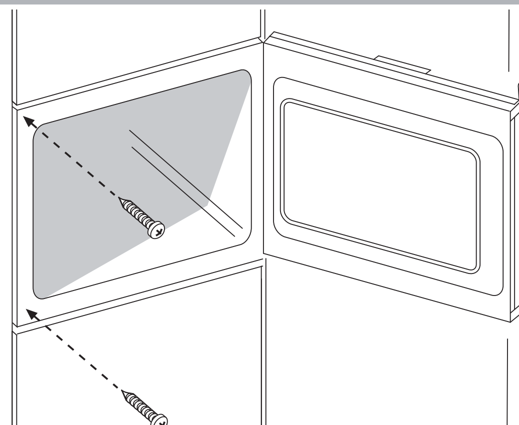
2





3





重要な注意事項
オーブンは必ずキッチン・キャビネットに組込んでご使用下さい。また、この設置説明書に従って専門の技術者により設置された場合にのみ、製品保証を致します。

はじめに、機器が運送中に損傷していないか点検して下さい。

設置作業を行う前に、必ず機器を電源コンセントから外して下さい。

1. キャビネットを用意する（図１）
オーブンを組込むためのキッチン・キャビネットの耐熱温度は最低90℃、隣接するキャビネットの扉材の耐熱温度は70℃必要です。

オーブンを組込む前にオーブン収納部の底板奥に図寸法（最低50×500 mm）の切り欠きを設けて下さい。

キャビネットにオーブンを組込んだ際、オーブンのドアが開いている時にオーブンが前に倒れてしまうのを防ぐために、必ずオーブンの上にキャビネットと固定された仕切り板を設けて下さい。
取外し可能な棚板構造にはしないで下さい。

オーブン内部の電子機器の機能に影響を与える場合がありますので、残材やごみは必ず取り除いて下さい。

地震対策のため、キャビネットが壁に固定されていない場合は市販の固定器具を用いて壁にしっかり固定して下さい。

オーブン内のベーキングトレーの取り外しがし易いように、オーブンは適切な高さに設置することをお薦めします。

電源コンセント
電源コンセントはオーブン収納部の下に 設置して下さい。（図1）
オーブン背面は角を斜めにおとしてありますので、キャビネットの奥行きが550 mmの場合、電源コードをキャビネット後部の右側に這わせて底板の切り欠きを通して下部キャビネットの電源コンセントに差し込んで下さい。

2. コーナー・キャビネットへの設置（図２）
機器の横に引き出しを設ける場合は、ドア及びドアハンドルのために必要なスペースを確保して下さい。

キャビネットの端からドアパネルまでの寸法：47 mm
キャビネットの端からドアハンドルの縁までの寸法：94mm

コーナーに設置する場合は、オーブン・ドアの開度を最低90°確保して下さい。（図３）

重要：
ドアやドアハンドル、又は下の通気口を持ってオーブン本体を持ち上げないで下さい。必ず、本体側面に付いている設置用ハンドルを持ってオーブンを持ち上げるようにして下さい。なお、設置用ハンドルはキャビネットに設置する前に必ず取り外して下さい。

オーブンをキャビネットに組込み、中心を合わせ水平になるように位置合わせをして下さい。

オーブンと隣のキャビネットの前面との間に最低5 mmの隙間を設けて下さい。（図4）

オーブンの把手側２か所を付属のネジで固定して下さい。（図5）

オーブンを２台並べて設置する場合は、必ずドアハンドルを中央に持ってきて下さい。

別売のウオーマー（保温引き出し：WS261...）との組み合わせ
先にウオーマーを設置して下さい。設置はウオーマーの設置説明書の指示に従って下さい。
次にオーブンをウォーマーの上に設置してください。

重要：オーブンを設置する際は、ウオーマーのパネルやハンドルに傷を付けることのないように注意して下さい。

オーブンの取り外し方
電源プラグをコンセントから抜き取り、キャビネットとの固定ネジを緩めて下さい。
機器を少し持ち上げ、完全に引き抜いて下さい。

Gaggenau Hausgeräte GmbH
Carl-Wery-Straße 34
D-81739 München
www.gaggenau.com

9000203611 EB 8702 jp

ガゲナウ・ビルトイン機器　総輸入発売元

株式会社 N. TEC

■本　社

〒651-1411 兵庫県西宮市山口町名来2-23-7
TEL：078-904-3101　FAX：078-904-3102

■東京支店

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-8-9林慶ビル6F
TEL：03-5833-0833　FAX：03-5833-0855

GAGGENAU